

毎週日曜発行
2019 2/24

こども新聞 週刊がほピョンプレス



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

この時期になると、東北を中心にした大きな被害となった東日本大震災を振り返る機会が増えます。もうすぐ発生から8年になりますが、みなさんが何歳のころの出来事でしょうか。小さくて記憶が薄いかもしれませんが、家族や親せきの人たちとあの震災の時のことを話す時間をつくってほしいと思います。

津波の被害がとても大きかった災害ですが、市



及川アドバイザーの

ぼうさい 学ぼう防災

23

東日本大震災 仙台市中心部の様子



五橋バス停にビルの外壁が落下



メディアテークの7階天井が落下
(写真・仙台市提供)

みんなで防災マップ



段ボールジオラマ

進化形



仙台市吉成中であった段ボールジオラマを使った防災授業

等高線に沿って切り取ったパーツをパズルのように積み重ね、色をぬったり印をつけたりすることで、自分の地域の防災上の特徴を立体的に理解することができます

いろいろな機会を通して防災を考えるきっかけにしよう

仙台防災未来フォーラム 2019

日時：2019年3月10日(日)
午前9時30分～午後5時30分
会場：仙台国際センター展示棟(青葉区)

段ボールジオラマを活用した防災教育の事例発表やワークショップを「仙台防災未来フォーラム2019」で行います。
[参加団体]袋原小、吉成中、防災ジオラマ推進ネットワークほか。詳しくは事務局 022(217)7851へ。

教訓伝えるリレー走者に

3月11日を前に

街地や住宅地でも、がけが崩れたり、建物の天井や外壁が落ちたりする大きな被害がありました。震災の時、自分が住んでいる地域でどんなことが起き、どんな被害があったのか、地域の人たちの生活はどうだったのかを調べてみましょう。

地震などさまざまな災害への備えについて考え

この機会に実際に地域を歩き、過去の災害で被害があった場所や危険な場所、災害時に役立つ施設やお店、頼りになる人、手助けが必要な人などを地図に書き込み、防災マップを作ってみましょう。

地域の強さや弱さがわ

る時、自分の住んでいる地域の特徴を確認することは、とても大切です。この機会に実際に地域を歩き、過去の災害で被害があった場所や危険な場所、災害時に役立つ施設やお店、頼りになる人、手助けが必要な人などを地図に書き込み、防災マップを作ってみましょう。

地域の強さや弱さがわ

かり、対策を考えることができません。家族、学校、地域などで防災マップを作る活動を通してコミュニケーションが生まれ、もしもの時に協力し合える仲間にもなれるのではないのでしょうか。

防災マップ作りは、災害への備えの一つ。またいつ来るかわからない大災害に備えるためには、震災を忘れず伝えていかなければなりません。

みなさん一人一人が、

3月31日

（仙台市防災・減災アドバイザー・及川由佳里）
最終週に掲載、次回は

今週の注目ニュース

◇24日(日) 天皇陛下在位30年記念式典(東京・国立劇場)

式典では、天皇陛下が作った琉歌(沖縄の短歌)に皇后さまが曲をつけた「歌声の響」を、沖縄県出身の歌手三浦大知さんが披露するよ。

◇3月1日(金) 日本アカデミー賞の授賞式(東京・高輪のホテル)

海外の賞を受賞した「万引き家族」など優秀な映画5作品から最優秀賞が発表されるよ。アニメ部門では「未来のミライ」が優秀な5作品に入っているんだ。

きょうの紙面

2 ニコ☆プチ

3 3分チャレンジ

4・5 いいね

小学校

6 英語

7 かほくワークシート

8 投稿特集